

減容化・再生利用と復興を考える知のネットワーク併催企画

第18回講演会「福島復興再生に向けた新たな展開」

日時：令和4年1月28日（金）13時半～16時半

開催形式：オンライン開催・無料

プログラム（案）

挨拶(5分)

環境放射能除染学会/国立研究開発法人国立環境研究所 大迫政浩

一部 講演（計140分）

進行：中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）中間貯蔵管理センター副所長 鈴木一夫

1. （仮題）復興庁における福島復興再生に向けた取組み（20分講演）

復興庁原子力災害復興班参事官補佐 大谷一真

2. 福島再生・未来志向プロジェクトの取組みについて（20分講演）

環境省環境再生・資源循環局福島再生・未来志向プロジェクト推進室室長 布田洋史

講演1, 2について質疑（10分）

3. 地域協働による福島再生に向けて（飯館村環境再生事業等を例として）（20分）

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 万福裕造

4. 脱炭素化を基調とした資源循環システム（20分）

国立研究開発法人国立環境研究所 倉持秀俊

講演3, 4について質疑（10分）

5. 具体的な取組み事例（30分）

（1）（仮題）大熊町における現在の復興状況（10分）

大熊町企画調整課課長補佐 菅原祐樹

（2）福島県浜通り地域における当社の取組みのご紹介と今後の展望に関して（10分）

株式会社相双スマートエコカンパニー取締役 岡村 聡一郎

（3）（仮題）JESCOにおける地域連携に関する取組（10分）

JESCO 中間貯蔵事業部次長 小岩真之

講演5（1）～（3）について質疑（10分）

（休憩10分）

二部 パネル討論 (計 35 分)

座長；国立研究開発法人国立環境研究所 大迫政浩

1. 挨拶 (5 分)

環境放射能除染学会副会長/JESCO 代表取締役社長 小林正明

2. パネル討論 (30 分)

<議題調整中>

討論者：一部講演者（復興庁除く）